

略歴および研究・教育活動の記録

基礎教育センターでは、2010年3月に佐藤靖興、渡部宗助、中村孚信の三先生が定年を迎えられる。以下に三先生の略歴および研究・教育活動、その他の記録を掲げ、三先生の新たな門出を予祝したいと思う。

(編集委員)

佐藤靖興先生

I. 略歴

- 1939年8月 東京に生まれる
- 1968年3月 成蹊大学政治経済学部経営学科卒業（政治経済学士）
- 1970年3月 上智大学外国語学部ドイツ語科卒業（文学士）
- 1972年3月 慶応義塾大学大学院文学研究科修士課程修了（文学修士）
- 1979年10月 埼玉工業大学専任講師（工学部）
- 1982年4月 埼玉工業大学助教授（工学部）
- 1987年4月 埼玉工業大学教授（工学部）

この間慶応義塾大学法学部等で非常勤講師を歴任した。

II. 教育・研究活動

1. 著書

- 1 「青春ドイツ語文法」(共著) プルーフォンセ出版社 1986年3月
- 2 「ドイツ文法14のエチュード」(共著) 朝日出版社 1987年4月

2. 研究論文

- 1 Mhd.におけるGen.の用法（単著）大学書林 1979年3月
- 2 Mhd.におけるGen.の用法-その1（単著）「CONTEXTURE」第2号
埼玉工業大学 1984年3月
- 3 Mhd.におけるGen.の用法-その2（単著）「CONTEXTURE」第3号
埼玉工業大学 1985年3月

- 4 Ueber die Uebersetzung vom Haiku(1) (単著)「CONTEXTURE」
第25号No25 埼玉工業大学 2007年3月
- 5 Ueber die Uebersetzung vom Haiku(2) (単著)「CONTEXTURE」
第26号 埼玉工業大学 2008年3月

なお先生には俳句のドイツ語訳、ドイツ語3行詩の日本語訳など文芸方面のご業績があるが、紙数の都合で省略した。諒とせられたい。

渡部宗助先生

I. 略歴

- 1940年4月、山形県鶴岡市に生まれる
1965年3月、東京大学教育学部卒業
1971年3月、東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学
1971年4月、広島大学教育学部助手（翌年、大学教育研究センター配置換え）
1975年8月、国立教育研究所研究員（主任研究官、研究室長、研究部長歴任）
2004年3月、国立教育政策研究所定年退職（同研究所名誉所員）
2005年4月、埼玉工業大学基礎教育センター教授
（この間、お茶ノ水女子大学、聖心女子大学、日本大学の非常勤講師）

II. 主な研究業績

1. 著書類

- (1) 『在外指定学校に関する法制度と諸調査』（単）国立教育研究所 69P 1983
- (2) 『図録・日本教育の源流』（共）第一法規 169P 1984
- (3) 『新田学童・十三年の軌跡－1976～1989－』（編著）新田共同学童保育室 84P 1989
- (4) 『府県教育会に関する歴史的研究』（単）国立教育研究所 81P 1991
- (5) 『東京都教育史』[全4巻]（共編著）東京都立教育研究所 各1,200P 1994～1997
- (6) 『日本植民地教育史研究』（編著）国立教育研究所 232P 1998
- (7) 『日本における二重学年制の導入・実施に関する歴史的研究』（単）国立教育研究所 60P 1999
- (8) 『日中教育の回顧と展望』（編著）国立教育研究所 224P 2000
- (9) 『教育における民族的相克』（共編）東方書店 262P 2000
- (10) 『教員の海外派遣・選奨政策に関する歴史的研究』（単）国立教育研究所 60P 2002

- (11) 『教育政策評価の研究課題と評価手法の開発に関する基礎的研究』
 (編著) 国立教育政策研究所 93P 2004

2. 史資料集・目録類

- (1) 『教育学関係文献目録』(共) 日本学術会議・教育学関連学会 398P
 1972
- (2) 『諸大学学寮規程・規則集』(単) 広島大学・大学教育研究センター
 136P 1973
- (3) 『在外指定学校一覧 - 1906~1945』(単) 国立教育研究所 48P
 1982
- (4) 『「文部時報」(昭和21.1~27.12) 記事総目次』(単) 国立教育研究所
 170P 1986
- (5) 『志水義暉文庫目録』(共) 国立教育研究所 100P 1986
- (6) 『「時事通信・内外教育版」(第1~300号)』[全6巻+別巻](復刻・単)
 大空社 1988
- (7) 『戦後改革期の教育に関する論説と記事』(単) 国立教育研究所
 93P 1989
- (8) 『児童観・児童文化観検討のための資料』(単) 国立教育研究所
 85P 1989
- (9) 『本田弘人旧蔵資料目録』(単) 国立教育研究所 41P 1990
- (10) 『石川二郎旧蔵資料目録稿 森戸辰男関係文書目録稿』(単) 国立
 教育研究所 196P 1992
- (11) 『日本近代教育史に関する専門用語の英訳語標準化についての調
 査研究』(共) 国立教育研究所 206P 1992
- (12) 『第二次大戦前・戦時期の日本語教育関係文献目録』(共) 日本語教
 育史研究会 201P 1993
- (13) 『文部省調査局調査課資料目録-飯田晁三旧蔵資料』(単) 国立教育
 研究所 58P 1994
- (14) 『教育刷新委員会・教育刷新審議会 会議録』[全13巻](共) 岩波
 書店 各500P 1995~1998 (2005~2007に「改訂版」)
- (15) 『資料文部省の機構と人事 (1945-1970)』(単) 国立教育政策研究所
 56P 2003

3. 単著論文類

- (1) 「地域開発」政策の推移と教育（『人間能力開発教育と子ども・教師』労働旬報社）33p 1969
- (2) 台湾教育史の一研究（日本教育学会『教育学研究』(36-3) 11p 1969
- (3) 大学院と院生の現状をどう観るか（日本教育学会『大学教育の諸問題』）10p 1970
- (4) アジア留学生と日本の大学・高等教育-明治末期の山口高商の事例より-（広島大学・大学教育研究センター『大学論集』1）12p 1973
- (5) 同上-日本植民地下の台湾留学生の場合（同上『大学論集』2）16p 1974
- (6) 広島大学「統合移転」の現状について（日本教育学会『高等教育の大衆化と大学教育の問題ならびに課題』）11p 1974
- (7) 新設医科大学・医学部の設置をめぐる問題-国立大学医学部の事例を中心に（日本教育学会『教育学研究』41-4）15p 1974
- (8) Eクラス[東大教養学部中国語]前史（工藤篁『中国語を学ぶ人へ』一水社）13p 1975
- (9) 第一次大戦後の「大学問題」の発生と構造（東大教育学部『紀要』15）11p 1975
- (10) A Recent Trend of Reforms in Higher Education (Hiroshima University Education in Japan 8) 14p 1975
- (11) 大学入試改善に二つの報告書（『教育』318 国土社）4p 1975
- (12) 教育調査会と高等学校問題（国立教育研究所『紀要』95）19p 1978
- (13) 旧制高等学校の校長-その法制とキャリア-（『旧制高等学校史研究』17）21p 1978
- (14) 旧制高等学校と地域社会-戦前日本の「大学と地域社会」に関する試論（広島大学・大学教育研究センター『大学研究ノート』39）11p 1979
- (15) 教育の「国際化」と学力問題（『日本の学力』別2 日本標準）25p 1979
- (16) 京大「沢柳事件」再考（広島大学・大学教育研究センター『大学論集』

- 8) 16p 1980
- (17) 在外指定学校40年の歴史について (国立教育研究所『研究集録』4) 8p 1982
- (18) 雑誌「教育」私考 (『教育』434 国土社) 9p 1984
- (19) 「志水義暲文庫」について (『志水義暲文庫目録』) 5p 1986
- (20) 戦後教育ジャーナリズム研究ノート (『時事通信・内外教育版』記事総目次) 4p 1987
- (21) 「教育」500号の偉業を思う (『教育』500 国土社) 4p 1988
- (22) 戦後日本における中学校と高等学校の間－中等教育概念を手がかりに－ (国立教育研究所『中等教育の制度再編の動向』) 12p 1988
- (23) 「教育論調」と「教育に関する資料について」(『戦後改革期の教育に関する論説と記事』) 6p 1989
- (24) 児童観・児童文化観の検討ノート (『児童観・児童文化観検討のための資料』) 5p 1889
- (25) もう一つの公教育史－府県教育会の発展と解散－ (『教育と情報』384 第一法規) 4p 1990
- (26) 本田弘人資料を読む (『本田弘人旧蔵資料目録』) 5p 1990
- (27) 中等学校教育の異文化体験－1906年(明治39)の「満韓大修学旅行」の分析－ (国立教育研究所『研究集録』21) 17p 1990
- (28) 中国の校外教育施設・少年宮 (Childrens palace) 参観記 (『教育と情報』415 第一法規) 4p 1992
- (29) 「学制」施行前後の教員の生活と行動 (『東京都教育史』第1巻) 15p 1994
- (30) 教育団体の発足と教員の諸活動 (『同上』) 27p 1994
- (31) 戦後の「五日制」はなぜ挫折したか (『教育と情報』434 第一法規) 4p 1994
- (32) 私立学校等民間における各種教員養成 (『東京都教育史』第2巻) 20p 1995
- (33) 教育会等の教員団体の活動 (『同上』) 26p 1995
- (34) 体育・芸術系中等教員養成制度の整備 (『同上』) 11p 1995
- (35) 府教育会と市教育会 (『同上』) 9p 1995
- (36) 教育団体の分立と並立・共同 (『東京都教育史』第3巻) 17p 1996

- (37) 教育会の再編と再出発（『同上』）9p 1996
- (38) 戦後改革の初心を求めて－「教育刷新委員会・教育刷新審議会
会議録」の校訂作業から－（『教育と情報』460 第一法規）4p
1996
- (39) 戦時下の教育団体とその時局的活動（『東京都教育史』第4巻）8p
1997
- (40) 教育諸団体の新しい動向と教職員の適格審査（『同上』）13p
1997
- (41) 中国における日本人学校史考（『日本植民地教育史研究』）7p
1998
- (42) 在華日本人学校史考[中文]（『北京教育史志叢刊』28/29）6p
1998
- (43) 日本植民地教育史研究の新展開－シンポジウム「まとめ」（日本
植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』1 皓星社）6p
1998
- (44) 教員の海外派遣・選奨－その歴史と様態（龍谷大学『在外子弟教
育と異文化間教育』）10p 1999
- (45) 中教審答申「大学教育の改善について」考（国立教育研究所『高
等教育政策の形成と評価に関する総合的研究』）17p 1999
- (46) 在日本本土開展的“移民、殖民、拓殖”教育（1930-1945）[中文]
（斎紅深『日本侵華植民地教育研究』）9p 2000
- (47) 教育委員会法の制定過程研究考（国立教育研究所『地方教育行政
の在り方に関する総合的研究』）33p 2000
- (48) 教員の海外派遣・選奨の様態－大正期の政策（龍谷大学『在外子
弟」教育の規定要因と異文化間教育に関する研究』）7p 2000
- (49) 中教審「三八答申」とその評価（喜多村和之『高等教育と政策評価』
玉川大学出版部）35p 2000
- (50) 日本における「移植民・拓殖」教育の展開（国立教育研究所『日
中教育の回顧と展望』）10p 2000
- (51) 「拓殖」教育考－拓殖訓練所を中心に－（同朋大学『「大東亜戦争」
期における日本植民地・占領地教育の総合的研究』）13p 2001
- (52) 植民地教育史研究の方法についてのノート（日本植民地教育史研
究会『植民地教育研究年報』4 皓星社）10p 2002

- (53) 日高第四郎旧蔵資料拾遺-解説と資料目録(国立教育政策研究所『紀要』131) 12p 2002
- (54) 教員の海外派遣・選奨の政策史と様態(小島勝『在外子弟教育の研究』玉川大学出版部) 38p 2003
- (55) 戦後「教育政策」史における教育基本法(日本教育政策学会『年報』10 八月書館) 9p 2003
- (56) 行政監察から政策評価へ-政策過程における「行政監察」を考える一試論-(『教育政策評価研究の課題と評価手法の開発に関する基礎的研究』) 16p 2004
- (57) 戦前の台湾・朝鮮留学生に関する統計資料について[佐藤由美との共著](日本植民地教育史研究会『植民地教育研究年報』7 皓星社) 28p 2005
- (58) 戦後教育政策史における「政策評価」(日本教育政策学会『年報』12 八月書館) 5p 2005
- (59) いま、植民(地)教育史研究-僕の場合(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』8 皓星社) 13p 2006
- (60) 戦前の台湾・朝鮮からの留学生年表(稿)[佐藤由美との共著](日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』8 皓星社) 12p 2006
- (61) 「植民」と「殖民」(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』9 皓星社) 5p 2007
- (62) 国定教科書と植民地教科書 比較研究の魅力と困難-教科書の政治・社会・文化-(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』10 皓星社) 7p 2008
- (63) 日本植民地教育史研究会10年の略年譜(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』10、皓星社) 11p 2008
4. 書評、図書・文献紹介等
- (1) 柳宗悦「国語問題に関し沖縄県学務部に答ふるの書」(中内敏夫編『ナショナリズムと教育』国土社) 1969
- (2) 伊藤恒夫「大学の現実と理念」(上・下)(日本教育学会『教育学研究』41-4) 1974
- (3) 何炳松「三十五年来的中国之大学教育」(大学史研究会『大学史研究通信』9) 1975

- (4) 潮木守一「京都帝国大学の挑戦」(広島大学・大学教育研究センター『大学論集』14) 1985
- (5) 長浜功「昭和教育史の空白」(毎日新聞社『エコノミスト』65-1) 1987
- (6) 森川輝紀「近代天皇制と教育」:堀尾輝久「天皇制国家と教育」(日本教育学会『教育学研究』55-4) 1988
- (7) 伊藤彰浩、岩田弘三、中野実「近代日本高等教育における助手制度の研究」(広島大学・大学教育研究センター『大学論集』20) 1991
- (8) 国立教育研究所「戦後教育改革資料」(1-12)(日本教育学会『教育学研究』61-2) 1994
- (9) 小島勝「第二次世界大戦前の在外子弟教育論の系譜」(異文化間教育学会『異文化間教育』9) 1995
- (10) 日本近代教育史料研究会 編「教育刷新委員会・教育刷新審議会 会議録」(日本教育政策学会『年報』3) 1996
- (11) 沖田行司「ハワイ日系移民の教育史」(日本教育学会『教育学研究』64-4) 1997
- (12) 三羽光彦「六・三・三制の成立」(日本教育学会『教育学研究』67-2) 2000
- (13) 竹中憲一「大連 アカシアの学窓」(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』6 皓星社) 2004
- (14) 近代アジア教育史研究会編「近代日本のアジア教育認識・資料篇」(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』7 皓星社) 2005
- (15) 山根幸夫「建国大学の研究-日本帝国主義の一断面」(広島大学・大学教育研究センター『大学論集』35) 2005
- (16) 竹中憲一「“満州”における中国語教育」[切実だった「支那語」の時代を検証する](東方書店『東方』294) 2005
- (17) 王嵐「戦前日本の高等商業学校における中国人留学生に関する研究」(日本教育史研究会『日本教育史研究』24) 2005
- (18) 山路勝彦「近代日本の植民地博覧会」(日本植民地教育史研究会『植民地教育史研究年報』11 皓星社) 2009

5. 事典、辞典の項目類

- (1) 「教育小事典」(学陽書房) 1982 (初版) 米国教育使節団報告書、期待される人間像、憂れうべき教科書の問題 (等9項目)
- (2) 「学校教育辞典」(教育出版) 1988 (初版);2003 (新版) 教育令、国定教科書、国民学校、私塾、師範学校 (5項目)
- (3) 「新教育学大事典」(第一法規) 1990 教学局、教学刷新、高等学校 (旧制) (3項目)
- (4) 「国際教育事典」(アルク社) 1991 台湾教育令
- (5) 「現代学校教育大事典」(ぎょうせい) 1992 (初版);2002 (新版) 教学刷新、教学聖旨、皇国民、高等学校 (旧制)、高等学校令 (等8項目)
- (6) 「子どもの人権大辞典」(エムティ出版) 1997 戦前における子どもの法的地位、戦後教育改革 (2項目)
- (7) 「現代教育史事典」(東京書籍) 2001 留学生、帰国子女教育、海外子女教育 (3項目)

中村孚信先生

I. 略歴

- 1945年3月 福岡県に生まれる
1969年3月 下関市立大学経済学部経済学科卒業（経済学士）
1974年4月 中央大学大学院商学研究科修士課程入学
1977年3月 同課程修了（商学修士）
1977年4月 同博士課程入学
1980年3月 同課程単位取得満期退学
1980年4月 中央大学商学部客員研究員
1983年4月 埼玉工業大学専任講師（工学部）
1987年4月 埼玉工業大学助教授（工学部）
2006年4月 埼玉工業大学教授（工学部）
2008年4月 埼玉工業大学国際交流センター長

この間鞍山科学技術大学客員教授、中央大学文学部等の非常勤講師、地域文化学会理事、岡部町情報開示審議会委員を歴任した。

II. 教育・研究活動

1. 著書

- 1 『現代経済の解明』（共著） マグロウヒル・ブック 1987年
- 2 『マクロ経済学入門』（単著） 中央大学生協出版局 1994年
- 3 『覇権国と世界経済』（単著） 中央大学生協出版局 2001年
- 4 『国際関係の政治経済学』（単著） 大学教育出版 2010年

2. 翻訳

- 1 『計量経済学』（上・下）（共訳） マグロウヒル社 1983年

3. 研究論文

- 1 計量経済学的モデルによる経済援助の分析（単著）「商学論纂」18-2・3（合併号）中央大学 1976年9月
- 2 「経済援助と経済発展」に関する計量経済学的研究（単著）「論究」第8号 中央大学大学院 1977年3月
- 3 変動相場制下の経済政策の効果（単著）「大学院研究年報」第9号 中央大学 1980年3月

- 4 為替投機と先物為替市場の安定性 (単著)「国際経済」第32号 国際経済学会 1981年11月
- 5 ランダム係数の推定に関するノート (単著)「大学院研究年報」第12号 中央大学 1983年3月
- 6 リカードの「価値と分配」の理論 (単著)「CONTEXTURE」第6号 埼玉工業大学 1989年3月
- 7 開放経済下の財政金融政策 (単著)「埼玉工業大学紀要」創刊号 埼玉工業大学 1992年3月
- 8 経済政策と資産市場の均衡 (単著)「中央大学企業研究所年報」第13号 中央大学 1992年7月
- 9 造船技術の移転と形成 (単著)「Project for Asian Economic Studies Discussion Paper」 No10 広島経済大学 1993年3月
- 10 台湾経済と「発展6ヵ年計画」(単著)「Project for Asian Economic Studies Discussion Paper」 No20 広島経済大学 1994年3月
- 11 資源循環型経済システムにおける環境評価・保全の計測 (単著)「1999年度研究成果報告」 埼玉工業大学ハイテク・リサーチセンター 2000年3月
- 12 高速ネットワークによる遠隔ゼミ実験 (共著)「2001年度研究成果報告」 埼玉工業大学ハイテク・リサーチセンター 2002年3月
- 13 日本ギガビットネットワークにおけるマルチメディアシステムの活用に関する研究 (共著)「埼玉工業大学紀要」第11号 埼玉工業大学 2002年3月
- 14 ブロードバンド時代を考慮した地域デジタルアーカイブ事業におけるサーバーの構築とその運用 (共著)「2002年度研究成果報告」 埼玉工業大学ハイテク・リサーチセンター 2003年3月
- 15 Forest and Sea (単著)「Proceeding(The 2nd Chia-Japan-Korea Joint Symposium on Enviromental Economy and Technology)」 2006年7月
- 16 地球環境とグローバル経済 (単著)「社会環境論」創刊号 社会環境フォーラム21 2009年1月

4. 口頭発表

- 1 変動相場制下の経済政策の効果（単独）国際経済学会第32回全国大会 1979年10月
- 2 技術移転と経済発展の問題について（単独）東アジア経済発展研究会（広島経済大学）1992年10月
- 3 台湾経済の最近の発展について（単独）東アジア経済発展研究会（広島経済大学）1993年10月
- 4 国際資本移動と経済成長（単独）国際経済学会関東部会 1994年10月
- 5 地政学と米国の世界戦略（単独）地域文化学会定例会 1998年7月
- 6 Domestic Biomass and the Influence to Regional Economy(単独) ISEET2008 2008年8月

5. 科学研究費補助金交付（国際学術交流）

- 1 課題番号03041085（共同）1991年～1993年

6. その他

- 1 東北三省の経済（単著）『日本生命ニュースレター』2002年12月
- 2 東北三省の交通事情（単著）『日本生命ニュースレター』2003年2月